



新緑がまぶしい季節となりました。
子ども達は少しずつ落ち着き、毎日の生活にもだいが慣れてきました。毎朝、歌や体操の時間になると、全クラスが所庭やデッキに集まり、リズムに合わせて手や身体を動かしています。小さいクラスの子が大きいクラスの子の動きを見て真似する姿は微笑ましいです。

日中は砂場で保育士と一緒に砂をすくって山を作ってみたり、気の合う友達と虫を探したり、遊具で遊んだりして、自分の好きなことを見つけて遊べるようになってきました。

今月も子ども達が好きな遊びを見つけてじっくりと遊べるようにしたり、戸外に出かけて新たな発見ができたりするようにしていきたいと思っています。

一日の気温差に加え、疲れが出てくるころでもあります。休日のお出かけなどは無理のない計画を立てられ、ご家庭での十分な休養をお願い致します。



保育の様子(いす組)

シュッポッポ～



足でぎゅっぎゅっ



わ～パッ

イエーイ！



ならんだよ



平成 30 年度保護者会役員の皆様をご紹介します

そ う 組 土 江 様 宮 澤 様
きりん組 佐々木 様 山 下 様
く ま 組 井 上 様 川 上 様
うさぎ組 角 様
りす・ひよこ組 川 上 様

一年間どうぞよろしく願いいたします。

〇保育目標～戸外でのびのびと遊ぼう

さわやかな季節のもと、所庭でかけっこをしたり砂場や固定遊具で遊んだりします。また、散歩に出かけて虫を探したり、クローバーやたんぽぽなど春の草花を摘んで遊んだりします。年齢の小さい子は、散歩車に乗って近くまで出かけて心地よい風を感じます。

〇生活目標～元気なあいさつや返事をしよう

元気なあいさつから1日が始まると気持ちがいいですね。そんな思いを味わい自然にあいさつができるよう、私たち大人から元気よく笑顔で交わしていきたいと思います。また、返事も気持ちよくできるように、機会をとらえて話していきます。

お知らせ・お願い

●わくわくデーについて

いろいろな体験ができるよう地域に出かけ、地域の方との交流を通し平田の文化や自然等に触れたいと思っています。今月は、4・5歳児が楽園クラブの方と夏野菜の苗を所庭の畑に植えます。

●家庭訪問について

担任がご家庭を訪問し、お子さんの様子についてお話を聞かせて頂きます。よろしくお願い致します。

●ふれあいデーについて

ふれあい会員になって頂いたおじいさんおばあさん方と一緒に遊んだり、伝統行事を体験したりします。

●玄関のホワイトボードについて

お知らせやお願い、準備物につきましては玄関のホワイトボードでお知らせしますので、朝夕の送迎時には必ず見て頂きますようお願い致します。また、保育の様子をお伝えする写真掲示もしますのでご覧ください。



あほりつとす！文庫に

職員出張のお知らせ

※印は午後からの研修

- 11 日 保育所保育指針解説書セミナー ～ 竹内
※保育会予防接種研修 ～ 岩成他 13 名
18 日 プール安全管理講習会 ～ 森山
※保育会予防接種研修 ～ 豊田他 15 名
20 日 発達障がい基礎講座 ～ 黒崎
23 日 ※出雲市保育協議会総会 ～ 安食、福岡、石飛
25 日 ※特別支援教育事業説明および保幼小中担当者情報交換会 ～ 黒崎
※就学相談説明会 ～ 黒崎
28 日 ※認可保育所理事長会総会 ～ 安食
29 日 ※幼児教育推進シンポジウム ～ 樋野、原聡子
30 日 ※保幼小中連携推進委員会 ～ 安食

ほっとルーム ～あいさつはキャッチボール～

送迎の際、保護者さん同士で挨拶を交わしておられると、気持ちがいいですね。顔を見合って声かけ合う大人の姿に、子どもたちも何かしら心地よい雰囲気を感じているのではないのでしょうか。『児童精神科 佐々木正美氏著書』の『続 子どもへのまなざし』の中で、あいさつを交わすことが家庭のやすらぎの場にもつながると綴っておられますので、ご紹介します。

～前略～ 家庭のやすらぎとか、くつろぎは、「ただいま」「おかえりなさい」、「いってきます」「いってらっしゃい」という声が、どのくらい気持ち良く、快く響き合えるか、そういうことなのかなと思っております。幸せってこういうことだろうと思うのです。 ～中略～

家族を持っている、家族を持つ幸せというのは、たとえば、だれかが待っていてくれることを、いつも感じられる幸せだと思うのです。みなさんは、今日だれかが、家で待っていてくれますか、私は待っていてくれるんですよ。家で、もう帰ってくる時間だとか、今か今かとか、待っていてくれる人がいるというのは、大変幸せなことです。それから、今度は自分が留守番にまわることもあります。家族が外出したときに、家族の帰ってくるのを待っている自分というの、また、幸せだと思いますね。(佐々木正美著 福音館書店)

まずはご家族で、<声をかける・その声を受けて返す>の、やりとりを楽しんでみてはいかがでしょうか。自分に対して、あいさつを必ず返してくれる相手がいると思うと、自然と元気も出てきそうです。そんな心地良さを子どもたちに伝えていきたいですね。

ご寄贈ありがとうございました。

小谷様～カニ

保護者様～カブトムシ幼虫・卵
厚紙

職員について

育児休業を終え、今月より田中咲歩保育士が復帰し、ひよこ組を担当します。